

・関東大震災から100年・

復興建築にみる 人々の思い

大正12(1923)年9月1日、11時58分に巨大地震が発生しました。近代化が進んでいた首都圏を襲ったこの関東大震災から100年。震災後から戦前にかけて建設された建物は「復興建築」と呼ばれ、まちのランドマークとして、昭和、平成、令和と、そこで暮らし働く人々を見守ってきました。今号では、その復興建築や人々の暮らしや行動を通して、自然災害とその備えをご紹介します。



Contents —今号の主な内容—

6 千代田区ポータルサイト始まります! 9 令和5年度敬老会は石川さゆりさんが出演 10 子どもの定期予防接種 16 千代田の夏景色

関東大震災から100年

復興建築にみる人々の思い

表紙の
イラストは
このビル
です

関東大震災後、復興のために奨励された耐震耐火建築のひとつが、九段下の交差点近くにあった今川小路共同建築です。その設計を明らかにする関係文書は、令和2(2020)年に区指定文化財にも指定。当時の人々の暮らしを知る貴重な資料となっています。



今川小路共同建築



死者・行方不明者は約10万5千人に上り、被災家は29万棟を超え、電気・水道、道路や鉄道などのライフラインにも大きな被害をもたら

死者・行方不明者は約10万5千人に上り、被災家は29万棟を超え、電気・水道、道路や鉄道などのライフラインにも大きな被害をもたら

死者・行方不明者は約10万5千人に上り、被災家は29万棟を超え、電気・水道、道路や鉄道などのライフラインにも大きな被害をもたら

死者・行方不明者は約10万5千人に上り、被災家は29万棟を超え、電気・水道、道路や鉄道などのライフラインにも大きな被害をもたら

当時の最新技術を投入し、未来への希望を託した復興事業



常磐橋際灰燼捨場(10月17日)



崩れたニコライ堂

し、被害の甚大さと社会的な影響は想像を絶するものでした。江戸から受け継いだ美しいまち並みも失われてしまいましたが、その後の復興事業の土木や建築では、耐震・耐火だけではなく未来を見据えた先進的な取り組みが行われました。例えば、交通混雑の解消のため整備された復興道路、「新教育」の実現を目指すモダンなデザインの復興小学校などが挙げられます。

復興建築はほかにも！

九段小学校

震災で焼失後、大正15(1926)年に建てられたのが平成30(2018)年までの校舎です。



改築前の九段小学校

聖橋

昭和2(1927)年に完成した復興橋梁の一つで、耐震耐火構造の導入や景観に配慮した個性的なデザインが採用されました。当時のアーチ状の橋脚美は、東京の新名所として人気を博しました。



共同建築のポイント

- 隣同士の部屋で行き来するなど、**交流も盛ん**だった。
- 一つのつながった建物であるため、**空間を有効活用**していた。
- 土地と建設費、上下水道やガスの工事費を**節約**でき、**経済的**だった。
- 大きな建築であるためよく目立ち、**商売上の広告**となった。ランドマークとして、多くの人たちが見物に訪れた。

今川小路共同建築に住んでいました！

父がビル内で酒屋を営んでいたため、私も大学生まで住んでいました。子どものころは、1階は商店や会社が並び、2階には6世帯ほどが住んでいて、友人と屋上や前面道路でキャッチボールをしたり、馬飛びをしたりして遊んでいました。

「今川小路共同建築関係文書」は貴重なものとは思っていましたが、文化財に登録されるとは思っていなかったのが、寄贈して良かったです。今は無き九段下ビルですが、私はいまでも神保町に住んでおり、これからもまちの移り変わりを見守っていききたいと思っています。



森田酒店



住んでいたときの私と姉です



森田千秋さん

今川小路共同建築関係文書の展示は後期(10月20日(金)～)になります

新しく発見した文献資料で、関東大震災を捉え直し、私たちの備えに活かす

ときが経ち、関東大震災後に造られた土木・建築遺産は、この30年ほどの間に多くが姿を消してしまいました。しかし近年、図面や文献資料の発掘が進み、復興期における人々の暮らしの様子がわかってきました。

関東大震災から100年となる今年、9月1日(金)から日比谷図書文化館では、新

出の資料を用いて人々の暮らしの視点を交えながら、関東大震災に関する特別展の他に、さまざまな催しを開催します。

100年前の人々が災害の復興過程において、何を感じ、どのように振る舞ったのかを知ることができる、これまでもは少しい趣きの異なる展示となります。

東日本大震災という現代の大災害を経験し、また首都直下型大地震に備える必要がある私たちにとって、先人たちの思いや行動を知るのとはとても重要なことです。復興建築を通じ、理解を深められるでしょう。

日比谷図書文化館

場所 日比谷図書文化館(日比谷公園1-4)
問合せ 日比谷図書文化館施設事務室 ☎03-3502-3340



🌀 関東大震災100年 特別展「首都東京の復興ものがたり～未来へ繋ぐ100年の記憶～」🌀

とき 9月1日(金)～11月26日(日)(前期9月1日(金)～10月15日(日)、後期10月20日(金)～11月26日(日)／9月18日(月・祝)、10月16日(月)～19日(木)、11月20日(月)を除く／前期と後期で展示入れ替えあり)

場所 1階特別展示室
その他 主催＝千代田区、千代田区教育委員会、協力＝日本建築学会建築歴史・意匠委員会帝都復興事業研究ワーキンググループ、日比谷図書文化館

■展示の概要

1章 関東大震災～そのとき失われた風景と暮らし～

震災によって灰塵^{かいじん}と化した江戸から継承されたまち並み。震災前後のまちの様子をみる

2章 復興を支えた新制度～バラックから建築防災まで～

都市の耐震・不燃化を目指した新しい制度のもと、区画整理から始まる都市の復興を知る

3章 復興建築の諸相～技術者と都市デザイン～

小学校、^{きょうりょう}橋梁、オフィス街、住宅。4つの視点から復興する都市の様子を捉える(前期＝復興小学校、復興橋梁／後期＝オフィス街・住宅・商店・社寺)

4章 帝都復興から始まる次の時代

震災から6年余り、復興を遂げた新しい都市の姿と現在へ語り継がれる震災の記憶をたどる

■主な展示資料

神田区復興小学校関係文書、今川小路共同建築関係文書…初公開の資料も多数出品！

今川小路共同建築関係文書(区指定文化財)



旧神田区復興小学校関係文書(区指定文化財)

関連事業

■オープニングイベント

とき 9月1日(金)11時50分～
場所 日比谷図書文化館 定員 50名(抽選)
内容 特別展の開催を記念したミニ講演会
講師 山崎鯛介氏(東京工業大学博物館教授)
申込方法 8月19日(土)(必着)までにハガキ(9面記入例参照)で申込先へ
申込先 日比谷図書文化館施設事務室
〒100-0012日比谷公園1-4

■学芸員によるギャラリートーク

とき 9月15日、10月6日・27日、11月10日いずれも金曜18時30分～19時(当日直接会場へ)
場所 1階特別展示室

■関連講座(日比谷カレッジ)

とき ①9月30日②10月21日③11月11日いずれも土曜14時～15時※各講座ごとに要申し込み
場所 地下1階コンベンションホール
定員 200名(申込順)
内容 ①一青年の見た関東大震災～旧結城藩・水野勝邦の震災アルバム～②震災から復興する小学校と新時代の教育③関東大震災に遭った文豪・学者たち一芥川龍之介・柳田国男・折口信夫などー
講師 ①長谷川怜氏(皇學館大學准教授)②小林正泰氏(共立女子大学准教授)③畑中章宏氏(作家)
申込方法 HP、電話または直接問合せ先へ

■まち歩き

「震災復興の痕跡を訪ねてみよう」

とき 10月14日(土)10時～
場所 神田須田町界隈など※詳細は当選者に通知
定員 15名(抽選)
内容 区内で見られる震災遺構や震災復興建築などをめぐる
費用 500円
申込方法 9月22日(金)(必着)までに往復ハガキ(9面記入例参照)で申込先へ
申込先 日比谷図書文化館施設事務室
〒100-0012日比谷公園1-4

特別研究室企画展示「震災の記録と復興の足跡」

とき 9月1日(金)～10月31日(火)(9月18日(月・祝)、10月16日(月)を除く)
場所 4階特別研究室
内容 明治東京地震、関東大震災の記録を紹介するとともに市政専門図書館所蔵の関東大震災復興関連資料、今村仁美氏制作の建築模型「市政会館」もあわせて展示

上野・西郷隆盛銅像「震災画報」宮武外骨(大正12年)



■建築模型ワークショップ「紙とボードで日比谷公会堂をつくる」

とき 10月14日(土)14時～17時
場所 4階スタジオプラス(小ホール)
対象 中学生以上
定員 20名(申込順)
講師 今村仁美氏(アトリエイマージュ代表)
費用 3,000円(材料費を含む)
申込方法 HP、電話または直接問合せ先へ



日比谷公会堂の模型※画像はイメージ

図書展示

とき 9月1日(金)～11月26日(日)(9月18日(月・祝)、10月14日(土)～16日(月)、11月20日(月)を除く)

■特別展開関連図書展示

場所 2階図書フロアパープルゾーン三角台
内容 関東大震災の発生から復興までの道のりを記録した資料や、今後起こりうる災害に備え、地震の知識や備蓄品など身を守る方法を学ぶ資料を展示

■新聞が記録した関東大震災直後のリアル

場所 3階エレベーターホール
内容 関東大震災直後に発行された新聞は何を伝え、どう記録したのか。区教育委員会所蔵の当時の新聞を読み解く
その他 協力＝教育委員会

「東京日日新聞」、大正12年9月9日一面、罹災民救済に心を砕く後藤内相



区内震災100年関連企画 シンポジウム 関東大震災100年—復興事業の現在、そして未来は?—

とき 10月5日(木)18時30分～20時30分(18時開場)
場所 地下1階コンベンションホール
内容 区内の震災復興橋梁などの復興事業を解説
講師 山崎鯛介氏(東京工業大学博物館教授)、紅林章央((公財)東京都道路整備保全公社)ほか

問合せ (特非) ちよだの水辺を魅力ある都市空間に再生する会 ☎070-3232-0754(平日10時～15時) ☒info-npo@chiyoda-rs.net
その他 主催＝(特非) ちよだの水辺を魅力ある都市空間に再生する会
※申込方法などは広報千代田8月20日号に掲載

▶ 災害時医療救護活動従事者を募集します 🔊

大規模災害の発生時に開設する医療救護所で医療救護活動に従事可能な方を募集しています。

登録要件 区内在住・在勤・在学者で、医師、歯科医師、薬剤師、看護師、歯科衛生士または柔道整復師などの医療系の国家資格を一つ以上有する

活動内容 傷病者のトリアージ、軽症者の治療や重症者への応急処置、避難所での被災者の健康管理などの医療救護活動

登録期間 5年間

損害補償など 区の規定を適用

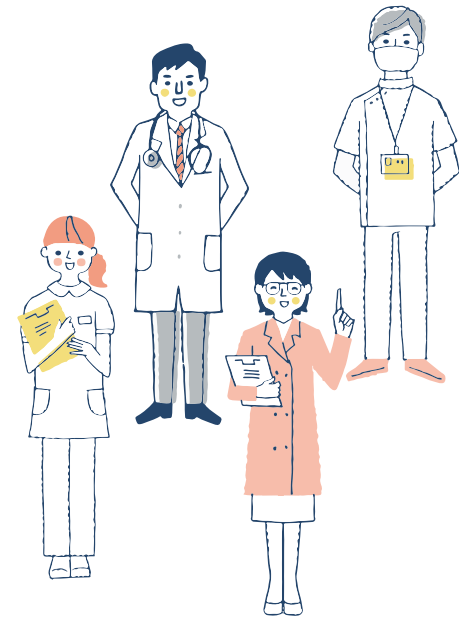
登録方法 事前に問い合わせのうえ、所定の申込書に資格を証明する写しと顔写真を添付して、問合せ先に郵送または持参

※登録者には登録証を発行

※区内の医師会・歯科医師会・薬剤師会に加入の方は、各機関の事務局へ問い合わせを

申込書の入手方法 問合せ先で配布、区のHPからダウンロードも可

問合せ 地域保健課健康企画係(千代田保健所2階) ☎03-5211-8163



災害時にけがをしたときの行動と、
普段の備えの確認を

・お薬手帳や持病の薬を常時携帯

出先で災害にあった場合などに備え、持病がある方はお薬手帳と3日分程度の薬を常時携帯するようにしましょう。災害時に避難所や医療救護所で医療支援を行う医師や薬剤師は、その方にどのような持病があるのか、普段どのような薬を服用しているのか知りません。お薬手帳があれば、服用薬の情報や、アレルギー、副作用の有無も分かります。お薬手帳があると診療がスムーズに進みますので、既往症や副作用歴、アレルギー歴を記入して常時携帯を心がけましょう。

・応急手当の知識を身につける

災害に備えて、救急セットの備蓄をし、普段から応急手当の方法を学んでおきましょう。

・けがをしたらまずは応急手当

災害により多くの負傷者が出た場合、病院では重症者などの治療が優先されます。また、下のように緊急医療救護所を開設しますが、開設までに時間がかかる可能性があるため、けがをしたら、まずは自分でできる限りの応急手当を行い、そのうえで医療が必要な場合は、緊急医療救護所または近くで診療を継続している医療機関で診療を受けてください。

・緊急医療救護所(6か所)

緊急医療救護所は、けが人が病院に集中する発災直後からおおむね72時間までに開設します。日本大学病院、三井記念病院、東京通信病院、三楽病院、九段坂病院、半蔵門病院の敷地内や隣接する場所に設けて、トリアージ(治療を優先する傷病者の振り分け)と軽症者の治療を行います。トリアージは、医師会所属の医師、歯科医師会所属の歯科医師などが行います。



問合せ 地域保健課健康企画係 ☎03-5211-8163

|||| 甚大な被害を防ぐために～関東大震災から100年 ||||

100年前の9月1日、関東大震災が発生し、首都圏に未曾有の被害が発生しました。死者・行方不明者は約10万5千人に上り、日本の自然災害史上最悪の爪痕を残しました。首都直下地震は、今後30年以内に70%の確率で発生すると言われています。関東大震災100年という節目の年に、もう1度防災について考え、災害に備えましょう。



▲「東京駅前の焼け跡、日本橋方面」(気象庁ホームページより)を加工



▲関東大震災復興100年ロゴ(東京都作成)

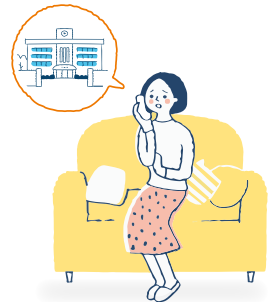
東京23区が連携した広報紙です！

多くの区民に災害対策への関心を高めてもらうため、東京23区の広報紙面に、同一の写真とロゴマークを掲載しました。

もしもに備えましょう



区内全域が広域的な避難を要しない「**地区内残留地区**」です。
地震発生時は、自宅やビルの中に留まりましょう。
もしも危険を感じたら、区内在住の方は避難所へ、
在勤・在学の方は災害時退避場所へ避難してください。



問合せ 災害対策・危機管理課 ☎ 03-5211-4187

▶ 防災情報はここから!



防災情報は平時にチェックしておく事が肝心です。情報を得られるサイトなどへの登録、風水害などに備えた避難計画の作成も進めておきましょう。

📍 風水害(洪水・高潮)ハザードマップ

河川の氾濫や高潮による浸水被害が発生した場合の、浸水の深さや避難方法などを記載しています。



📍 災害時の避難所

町会ごとに設定した避難所を掲載しています。自分が避難する場所を確認しておきましょう。



📍 災害時退避場所

災害直後の危険や混乱を回避し、身の安全を確保するための一時的な退避場所です。



📍 地震体験車

体験乗車を通じて地震の怖さを知り、「自宅で、会社で、学校で起こったら」などさまざまな状況を想定し、身の安全を守るためには何をすべきか考える機会となるよう、運行しています。



📍 帰宅困難者対策

区内在勤・在学者は、帰宅困難となった場合に備え、勤務先などで3日間滞在するための備蓄や近隣の災害時退避場所・一時受入施設を確認しておきましょう。



📍 各種支援・補助制度

町会や事業所などにおける備蓄物資購入の費用助成、防災士資格取得費用助成など、災害対策の支援を紹介しています。



▶ 自分でできる備え



📄 災害の情報を入手しよう



千代田区安全・安心メール、区のHP、区の公式LINEやツイッターなどで災害・防災情報を提供しています。



▲区の公式LINE

📄 物資を備蓄しよう

災害に備えて、3日分の水・食料などを備蓄しましょう。携帯トイレや非常用バッテリーなどがあると便利です。



📄 マイタイムラインを作ろう

台風などの風水害は、ある程度事前に予測ができます。事前に行動計画(マイタイムライン)を作成し、災害に備えましょう。



▶ 8月30日から9月5日は防災週間です

大正12(1923)年9月1日に関東大震災が発生したことや台風が多い時期であることから、毎年9月1日を「防災の日」とし、この日を中心とする8月30日から9月5日を「防災週間」と定めています。

この機会に区民や区内事業所の皆さんに防災意識を高めてもらうため、防災に関する展示や地震体験車の体験乗車を行います。また、今回は日比谷図書文化館文化財事務室と連携し、「関東大震災100年」コーナーを設けます。

災害時における「自助・協助・公助」の理念のもと、いま私たちにどんなことができるか、この防災週間を機会に今一度考えてみましょう。

▶ **自助「自らの命は自らが守る」** ▶ **協助「自分たちのまちは自分たちで守る」**

▶ **公助「区、都、国などの防災関係機関による対策」**



とき 8月30日(水)～9月5日(火)9時～17時(最終日は～15時/土曜・日曜・祝日を除く)

場所 展示＝区民ホール(区役所1階)、地震体験車＝区役所1階車寄せ

問合せ 災害対策・危機管理課防災調整係 ☎ 03-5211-4187

区立公園・児童遊園・広場に関するアンケート調査にご協力ください

公園・児童遊園等整備方針改定に向け、昨年度に引き続き公園などに関するWEBアンケートを行っています。

今回の内容は公園の利用が少ないうえ、不安定な方ですが、

※WEBアンケートのみ
※8月初旬～9月下旬
問合せ 道路公園課計画・設計係 ☎ 03-5211-4242

千代田区ポータルサイトが始まります!

8月26日(土)から、オンライン申請などを行う区独自のポータルサイトを運用開始します。このポータルサイトは、オンラインでの申請や予約、決済、相談、情報発信などの機能をまとめた、皆さんと区役所を結び、とても便利なサービスです。

問合せ デジタル政策課デジタル政策係 ☎ 03-5211-4298

主な機能

●オンライン申請・予約
●アカウント情報などに基づき区からお知らせ(プッシュ型の情報発信)
●名前・住所などの基本情報はアカウント情報から自動入力
※オンライン決済や相談は、他の機能も含め順次拡大を検討

手続き

●約40の子育て関係の手続きから開始
※順次拡大

▲ポータルサイト

詳細は15面へ!

2023
8
5

区政インフォメーション
City Information

グアム・サイパン海外事情調査団
(国際交流体験ツアー)に参加しませんか

グアム・サイパンを訪問し、戦争・歴史に関する施設の見学や、現地の人々と交流する国際交流体験ツアーを行います。

戦争の歴史や復興への取り組みを学び、平和・人権など世界が抱える課題について、一緒に考えてみませんか。

派遣期間 12月11日(月)～16日(土)の5泊6日

派遣先 グアム(ジーゴ、ハガニヤほか)、サイパン(キャピトルヒル、ガラパン、ススペほか)

内容・スケジュール 下表

対象 区内在住の15歳以上30歳未満の方(中学生を除く)、区内の高校に在学の方(令和5年4月1日現在)

定員 12名(選考)

費用 6万円(研修費・交通費・宿泊費・食事代などを含む。参加取りやめ時に、取り消し料が発生する場合あり)

申込方法 8月31日(木)17時(必着)までに、応募申込書(区のHPからダウンロード可)と作文(応募動機、派遣を通じて学びたいこと(この経験を今後地域・学校でどう生かしていくかという視点を盛り込む)／様式自由／1,000～1,200字程度)を郵送、Eメール、または直接問合せ先へ

※Eメールでの申し込みは、件名に「グアム・サイパン研修希望」と記入

選考 第1次選考は作文、第2次選考は面接

※1次選考通過者に面接日を通知

その他 注意事項などは、区のHPを参照。旅行業務は(株)ワールド航空サービスに委任

問合せ 国際平和・男女平等 인권課国際平和担当(区役所6階) ☎ 03-5211-4165
〒102-8688九段南1-2-1

内容・スケジュール

10月19日(木)	打ち合わせ会①オリエンテーション(自己紹介、日程説明、役割分担など)
10月24日(火)	事前研修会①「グアム・サイパンの概要・文化」
11月第2週の平日のいずれか	事前研修会②「グアム・サイパンの歴史1」
11月第3週の平日のいずれか	事前研修会③「グアム・サイパンの歴史2」
11月30日(木)	結団式・打ち合わせ会②
12月11日(月)～16日(土) 5泊6日	グアム・サイパンを訪問 ・太平洋戦争記念館や北マリアナ諸島歴史文化博物館などの戦争・歴史資料館の見学 ・バンザイクリフや中部太平洋戦没者慰霊碑などの戦跡・慰霊碑の見学 ・グアム在住の青少年との交流、現地の方の講話 など
令和6年1月中旬	打ち合わせ会③報告会や報告書作成に向けての打ち合わせ ※別日程で自主的な打ち合わせをする場合もあり
1月中旬	報告会 グアム・サイパン派遣の報告

※会場は区役所内会議室。時間は18時30分～20時

ホテルマロウド箱根に
区民料金で宿泊できます

区民料金で利用できる協定宿泊施設として、箱根町強羅にあるホテルマロウド箱根にお得に宿泊できます。詳細や空室状況は、施設に直接お問い合わせください。

申込方法 利用日の6か月前から電話で問合せ先へ
※予約の際に区民であること、区民料金で利用したいことを伝え、利用当日区内在住が確認できる本人確認書類をフロントで提示(確認できない場合は一般料金)

問合せ ホテルマロウド箱根(足柄下郡箱根町強羅1320) ☎ 0460-82-3131、この記事に関する問合せ＝コミュニティ総務課管理係 ☎ 03-5211-4181

その他 協定宿泊施設一覧は区のHPを参照

料金(1泊2食付き大人2名1室／1名あたり・消費税込み)

	A区分 (主に平日)	B区分 (主に休前日)	C区分 (主に特別日)
区民	1万1,300円	1万5,700円	1万7,900円
協定	1万4,300円	1万8,700円	2万900円

※区民以外の同行者は協定料金。各区分の該当日、1名1室、3名1室や子ども、幼児料金は問合せ先へ。入湯税は別途

区の課題を解決する提案を募集します



区民福祉の増進を図るため、民間法人が持つ知識や経験、技術を活かした提案を募集し、区と民間法人が協働して区の課題を解決する「公民協働推進制度」をはじめます。

対象 民間法人（NPO法人を除く）

募集内容 課題型提案Ⅱ区が設定した課題の解決につながる提案、自由型提案Ⅱ民間法人が区の課題を任意に設定しその課題

の解決につながる提案（詳しくは区のHPを参照）

提案方法 提案書様式（区のHPからダウンロード）に必要な事項を記入し、Eメール、郵送または直接問合せ先へ

問合せ 企画課企画係（区役所6階）

☎ 03-5211-4140
〒102-8688 九段南1-2-1

問合せ 学務課学務係

☎ 03-5211-4284

第6回神田警察通り周辺まちづくり検討部会を傍聴できます

神田警察通り周辺まちづくり検討部会を開催します。希望する方は傍聴できます。

とき 9月7日（木）14時30分（14時開場）

場所 第1委員会室（区役所8階）

議題 神田警察通り周辺まちづくり方針（案）について

定員 60名（先着順／事前申込不可／当日直接会場へ）

※会場の都合により、会場の傍聴は先着20名まで。以降は別室での傍聴

問合せ 地域まちづくり課まちづくり推進係（区役所5階）

☎ 03-5211-3619



国民年金保険料が割引に

半年前納の申し込みは8月25日（金）まで

国民年金保険料には、事前にまとめて納めると割引になる「前納制度」があります。

前納方法 ①口座振替②現金、クレジットカード払い

半年前納の割引額

- ① 1130円（前納額9万7990円）
- ② 810円（前納額9万8310円）

終戦から78年 黙とうで平和への祈りを

終戦から今年で78年を迎えます。現在の平和は、先の大戦での多大な犠牲の上に成り立っています。原爆による死没者と戦争の犠牲者のご冥福を祈るとともに、世界の恒久平和の実現を

祈念し、家庭・職場・地域で1分間の黙とうを捧げましょう。

広島市原爆の日 8月6日（日）

8時15分（広島への原爆投下時刻）

長崎市原爆の日 8月9日（水）

申込方法

基礎年金番号通知書・年金手帳・通帳またはクレジットカード、通帳届出印を持って金融機関、保険年金課（区役所2階）または問合せ先で手続き

問合せ 千代田年金事務所（三番町22）

☎ 03-3265-4381

令和5年第2回

区議会定例会の報告

令和5年第2回区議会定例会を、6月21日から7月11日まで開催しました。

この定例会では、区長提出議案14件、請願1件が審議され、報告が4件ありました。

詳しくは、「ちよだ区議会だより」や区議会のHPをご覧ください。



▲区議会のHP

問合せ 総務課文書係 ☎ 03-5211-4138、区議会事務局 ☎ 03-5211-4297

区長提出議案など

■議案

- ▶ 令和5年度千代田区一般会計補正予算第1号（可決）
- ▶ 千代田区特別区税条例の一部を改正する条例（可決）
- ▶ 千代田区手数料条例の一部を改正する条例（可決）
- ▶ 千代田区保育の実施に関する条例及び千代田区立こども園条例の一部を改正する条例（可決）
- ▶ 千代田区国民健康保険条例及び千代田区介護保険条例の一部を改正する条例（可決）
- ▶ 千代田区立児童遊園条例の一部を改正する条例（可決）
- ▶ 雉子橋補修補強工事請負契約について（可決）
- ▶ 新川橋塗装塗替等工事請負契約について（可決）
- ▶ 災害対策用備蓄物資（毛布）の購入について（可決）
- ▶ 災害対策用備蓄物資（水）の購入について（可決）
- ▶ 区立お茶の水小学校・幼稚園の什器等の購入について（可決）
- ▶ 区立お茶の水小学校・幼稚園の教材等の購入について（可決）
- ▶ 特別区道千第578号（多町大通り南）及び周辺路線電線類地中化事業の施行に伴う電力引込管路工事等委託協定の締結について（可決）
- ▶ 千代田区教育委員会委員の任命の同意について（同意）

■報告

- ▶ 令和4年度千代田区一般会計予算の繰越明許費に係る歳出予算の繰越しについて
- ▶ 明大通りⅡ期歩道拡幅工事請負契約の一部を専決処分により変更した件について
- ▶ 和泉公園周辺地区道路整備工事請負契約の一部を専決処分により変更した件について
- ▶ 損害賠償請求事件に関し専決処分により和解した件について

請願

- ▶ 外神田一丁目計画の委員会集約の遵守を求める請願（不採択）

区立図書館（室）の臨時休館

区立図書館は蔵書の特別整理のため、臨時休館します。休館中の返却はブックポストをご利用ください（一部の資料を除く）。
※男女共同参画センターMIW情報ライブラリは臨時休館なし



とき	場所	問合せ
9月3日（日）・4日（月）	四番町図書館	☎ 03-3239-6357
9月10日（日）・11日（月）	昌平まちかど図書館	☎ 03-3251-5641
9月16日（土）・17日（日）	ちよだパークサイドプラザ区民図書室	☎ 03-3864-8931
9月17日（日）・18日（月）	神田まちかど図書館	☎ 03-3256-6061
10月14日（土）・15（日）・16日（月） ※14日・15日は2・3階の図書フロア部分のみ、16日は文化財事務室を除き全館	日比谷図書文化館	☎ 03-3502-3343
10月21日（土）・22日（日）・23日（月）	千代田図書館	☎ 03-5211-4290

8月は食品衛生月間です

気温が高い夏は細菌による食中毒が多く発生します。家庭でできる「食中毒予防3原則」を実践し、食中毒を予防しましょう。

① 菌をつけない

【手洗い】

・石けんを使い、親指の付け根や指先、爪の間も忘れずに30秒かけて洗う。
特に調理前、トイレ後、肉や魚を取り扱った後、盛り付け前、食べる前はよく洗う



【洗浄】

・野菜など洗える食材は流水でしっかり洗い、汚れを落とす
・洗剤で洗浄した調理器具を使う

【調理手順・器具の使い分け】

・加熱しない食品(サラダ用の生野菜など)、加熱する食品(生肉や魚介類)の順で調理する
・包丁やまな板は菌の付着を防ぐために使うごとに洗浄するか、用途別に用意して使い分ける

【食品の保存】

・ふた付きの容器やラップを使って保存する



② 菌を増やさない

【食品の保存】

・傷みやすい食材や調理品は購入後すぐに冷蔵庫に保存する
・冷蔵庫内は10℃以下、冷凍庫内は-15℃以下になっていることを確認する。特に夏場は温度を低めに設定する
・冷凍した食品は、使う分だけになるべく冷蔵庫で解凍し、解凍後はすぐに調理する
・冷蔵庫には食材を詰め込みすぎない



【食べるまで】

・調理したものは常温に放置せず、すぐに食べる
・宅配やテイクアウトした食品は、保存温度・時間を守り、早めに食べる

③ 菌をやっつける

【加熱】

・食材は中心部まで75℃で1分以上加熱する。特に肉類の生焼けは食中毒菌が生き残りやすいので、必ず中心部まで十分に火をとおす



【消毒】

・ふきんや調理器具は定期的に塩素系漂白剤や熱湯(やけどに注意)で消毒する

問合せ 生活衛生課食品監視指導係 ☎03-5211-8168 (神田地域)、☎03-5211-8169 (麹町地域)

近隣の建築計画に心配があれば早めに相談を

近隣の建築計画により生活環境に影響を受ける方からの相談を受け付けています。

■相談の前に

現場の標識を確認する

一定の高さを超える建物を建てる場合、建築主は現場に標識を設置して計画を知らせなければなりません。標識から建物の用途や規模、工事期間、連絡先などを確認しましょう。

十分な説明を求める

標識の設置後、建築主は一定の範囲の居住者に建築計画を説明しなければなりません。予想

される生活環境上の影響が分かるまで、説明を求めましょう。

■疑問や心配があれば区へ相談を

説明を受けて「専門用語がよくわからない」「建築工事の予備知識を区に説明してほしい」といった疑問がある場合や「窓からのぞかれるかもしれない」「工事で家が傾くかもしれない」などの心配がある場合は、早めにご相談ください。

問合せ 環境まちづくり総務課

建築紛争調整担当

☎03-5211-3608

Jアラートの全国斉情報伝達試験を行います

地震、津波や武力攻撃などの発生に備え、防災行政無線などを使用した情報伝達試験を行います。戸別受信機と防災ラジオ(二部対象者に配付)にも試験放送が流れるほか、安全安心メールやLINEなどでも送信します。Jアラートのサイレンは放送しません。

災害対策推進係
☎03-5211-4187



いざというときの行動を区のHPでご確認ください



新型コロナウイルスワクチン接種

【12歳以上の方】

■春開始接種(3回目以降) 下表のとおり行っています。

接種対象	令和5年5月7日までに2～5回目のいずれかの接種を受けた次に当てはまる方 ・65歳以上 ・12歳～64歳の基礎疾患がある方 ・その他重症化リスクが高いと医師が認める方 ・医療従事者や高齢者・障害者施設の従事者
接種期間	5月8日～8月末
接種回数	接種期間中に1回
接種間隔	最終接種日から3か月

8月末時点で年齢・接種間隔の要件を満たす方に接種券を送っています。なお、令和4年度発行の接種券がお手元にある方には、追加の発送はされません。接種対象の方に限り、お持ちの接種券をお使いください。

接種日が最終接種日から3か月経過していることを自身で確認のうえ、予約してください。

最終接種日が不明の方や接種対象にもかかわらず接種券が届いていない方は、千代田区新型コロナウイルスワクチン接種コールセンターにお問い合わせください。

■1・2回目を未接種の方

お持ちの接種券を使って都の大規模接種会場などをご利用ください。なお、紛失や転入などの理由で千代田区の接種券を持っていない方は接種券の発行申請をお願いします。

【乳幼児(生後6か月～4歳)の方】 区から接種対象年齢を迎えた方に毎月上旬に発送しています(1～3回目分を一括で送付)。

【小児(5歳～11歳)の方】

右表のとおり行っています。

	小児用従来型ファイザー	小児用オミクロン株対応ファイザー
接種回数	2回(1・2回目)	3月8日～8月末の期間で1回(3回目以降) ※基礎疾患がある方で、5月7日までに小児用オミクロン株対応ファイザーを接種している場合に限り、5月8日～8月31日(木)でさらに1回接種可
接種間隔	1回目の接種から3週間	前回の接種から3か月

■基礎疾患がある方へ

5月7日までに小児用オミクロン株対応ファイザーを接種済みの方は、接種券の発行申請に基づき、追加の接種券を発送しています。

接種券発行の申請

詳しくは区のHPをご覧ください。千代田区新型コロナウイルスワクチン接種コールセンターにお問い合わせください。



◀接種券の発行申請



■令和5年秋開始接種

国から具体的な接種期間やワクチンの配送が提示され次第、詳細をお知らせいたします。最新の情報は区のHPからご確認ください。



【概要(7月26日現在)】

接種対象	初回接種(1・2回目)を終了した5歳以上のすべての方
接種期間	9月～12月
接種回数	上記期間中に1回
ワクチン	オミクロンXBB.1系統の株に対応したワクチン
接種券	接種可能日までにお手元に届くよう準備中 ※未使用の接種券がお手元にある方は追加の発送はされません

副反応の相談

東京都新型コロナウイルスワクチン副反応相談センター
☎03-6258-5802(24時間対応)

問合せ

千代田区新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター
☎03-5211-4114 (平日9時～17時)



高齢者活動センターへ 行ってみよう!

高齢者活動センターは、シニアの皆さんが元気で楽しめるように、講習会やレクリエーションを通じて、健康・仲間づくりをサポートしています。8のつく日に利用登録した方には特典があります。

とき 8月8日(火)・18日(金)・28日(月) 午前9時～午後4時30分(当日直接会場へ)

会場 かがやきプラザ高齢者活動センター(九段南1-6-10)

対象 60歳以上の区内在住者

問合せ 高齢者活動センター ☎03-3265-1161

持ち物 住所が確認できるもの(健康保険証などの区内在住者とわかる公的な証明書)とお薬手帳(任意)

その他 看護師による簡単な健康チェックもあり

東京都シルバーパス(8月中) 更新手続きのお知らせ

今年度の更新も郵送で行います。シルバーパスをお持ちの方には、8月中旬に(一社)東京バス協会から「シルバーパス更新手続きのご案内」が届きます。

更新希望の方は「ご案内」を確認のうえ、手続きをしてください。

問合せ (一社)東京バス協会・シルバーパス専用電話

☎03-5308-6950(平日午前9時～午後5時)

その他 新規購入(10月1日(日)から購入・使用可)の方法は、広報千代田9月20日号でお知らせ

原爆被爆者に見舞金を支給

対象 8月1日現在、区内在住で被爆者健康手帳を持っている方(対象者に申請書を送付)

見舞金 2万円

申請方法 直接問合せ先へ

問合せ 生活支援課管理係(区役所3階) ☎03-5211-4215

心身障害者医療費助成制度 (㊦受給者証)

■8月末までに新しい受給者証 (水色)を送付

受給者証(黄色)の有効期限は8月31日(木)です。引き続き対象となる方には、9月1日(金)から使える新しい受給者証(水色)をお送りします。

■心身障害者医療費助成制度とは

心身に障害がある一定の所得以下の方が、健康保険証を使って診察・投薬を受けたときなどに支払う自己負担分の一部に対し助成が受けられる都の制度です。※健康保険の適用外のもの、助成対象外

対象 いずれかに当てはまる方・身体障害者手帳1・2級(内部

新型コロナウイルス感染症の相談窓口

症状のある方

かかりつけ医等
かかりつけ医等、地域の身近な医療機関にお電話ください。

**医療機関の案内・
自宅療養者の健康相談**
■東京都新型コロナ相談センター
☎ 0120-670-440
(24時間365日)

予防・検査・医療に関すること

一般相談窓口
■千代田保健所健康推進課感染症対策係
☎03-5211-8173
(平日8時30分～17時15分)
■東京都新型コロナ相談センター
☎ 0120-670-440
(24時間365日)
■外国人旅行者向け(観光庁)
☎050-3816-2787
(24時間365日)

ワクチンに関すること

**■千代田区新型コロナウイルス
ワクチン接種コールセンター**
☎03-5211-4114 (平日9時～17時)

**■厚生労働省新型コロナウイルス
ワクチンコールセンター**
☎ 0120-761-770 (毎日9時～21時)

この下は広告スペースです。内容は広告主にお問い合わせください

**公開
講演**

**「JERAの再生可能
エネルギー戦略」**

講師
(株)JERA常務執行役員・
チーフ・ワージ・エネレーション・デ
ベロップメントオフィサー
矢島 聡 氏

**参加
無料**

開催日時： 2023年8月22日(火) 開演16:00～17:00 受付開始15:40
場 所：一般社団法人電気倶楽部 (下記住所にて)
募集人数：定員10名 (先着順・事前にお申込みください)
申込方法：「8/22 講演会 参加希望」と明記し、往復はがきに
「住所/氏名/年齢/職業/電話番号」をご記入の上、お送りください。
折り返しご連絡を差し上げます。

※申込時の個人情報は当講演会の連絡・受付のみに使用します。※検温、手指消毒、マスク着用をお願いします。※状況により中止になる場合があります。

【主催】一般社団法人電気倶楽部 <http://www.denki-cclub.or.jp/> 〒100-0011 千代田区内幸町2-2-3 日比谷国際ビルB2会議室

☆広報千代田では有料広告の掲載を募集しています。広告掲載希望は広報広聴課へ。☎ 03-5211-4175 ☆

□□□-□□□□

①催しなどの名称
②郵便番号・住所
③氏名(ふりがな)
④年齢(学年)
⑤電話番号

申し込みの記入例

■注意事項

- ・往復ハガキの場合は、返信側にも住所、氏名を記入
- ・Eメールの場合は、件名に催しなどの名称を記入
申し込み先からメールを受信できるように設定を
・消せるペンは使用不可

■託児サービスを希望する方へ(本文中に記載がある場合のみ)

- ・子どもの氏名(ふりがな)、生年月日も記入

■在勤・在学の方へ

- ・勤務先(学校名)とその所在地、電話番号も記入

■応募時の個人情報について

厳重に管理し、当該催しなどの開催のためだけに利用します(区以外が主催のものは、このように取り扱うように主催者へ要請しています)。

障害は3級まで)
・愛の手帳1・2度
・精神障害者保健福祉手帳1級
(有効期限が残っているものに限る)

対象とならない方 いずれかに当てはまる方
・生活保護を受けている
・65歳以上で対象の障害になった
・65歳までに申請していない
・後期高齢者医療制度の被保険者で住民税が課税されている

問合せ 障害者福祉課総合相談担当(区役所3階)
☎03-5211-4217

扶養親族等申告書の提出を

老齢または退職を理由に支給される年金には所得税がかかります。

扶養親族等申告書の提出を

所得税の課税対象となる方には、日本年金機構から「扶養親族等申告書」を送ります。

必要事項を記入のうえ、日本年金機構に提出してください。

問合せ 千代田年金事務所 ☎03-3265-4381

楽しいひとときを過ごしましょう!

**石川さゆりさんが出演
令和5年度敬老会を開催します**

全席指定・事前申込制
(参加には申し込みが必要です)

今年は有楽町のヒューリックホール東京で開催

9月25日(月)	午後3時～4時 (午後2時開場)	神保町・神田公園・万世橋 出張所管内
9月26日(火)	午前11時～正午 (午前10時開場)	麹町出張所管内
	午後3時～4時 (午後2時開場)	富士見・和泉橋出張所管内

会場 ヒューリックホール東京(有楽町2-5-1有楽町マリオン11階)※昨年と会場が変更。乗降時の安全確保のため、**バス送迎は事前予約制**。なるべく公共交通機関の利用を

対象 令和6年3月31日時点で満75歳以上の区内在住者(昭和24年3月31日までに生まれた方)。申し込み案内は7月20日に発送

内容 祝典、歌謡ショー

出演 石川さゆり(写真)、司会＝青空キュート

申込方法 8月20日(日)(必着)までに申し込み案内に記載の方法で問合せ先へ。

会場の都合上、要事前予約(全席指定)

問合せ 福祉総務課福祉総務係 ☎03-5211-4209

その他 雨天決行、台風などで中止の場合あり



Family Day こどもまつ

子どもと一緒に美術館に訪れてみたいけれど、周りの目が気になって連れて行きにくいという方のために、休館日に開館。お子さんと一緒に気兼ねなく楽しめます。

時 8月14日(月) 10時～17時(当日直接会場へ)

場 東京国立近代美術館(北の丸公園3-1)

対象展覧会 所蔵作品展「MOMATコレクション」

対 小学生以下の子どもとその保護者

費 500円(大学生250円、高校生以下無料)

他 9月24日(日) も開催(8月14日とは異なる作品を展示)

問 東京国立近代美術館 ☎050-5541-8600



共立女子大学 親子で描き・つくるワークショップ2023

時 ①8月26日(土)②10月7日(土)、11月18日(土) いずれも10時～12時

場 共立女子大学6号館1階(神田神保町3-27) 対 3～8歳児とその保護者

定 各15組②は両日参加可能な方(いずれも申込順)

内 ①親子で1枚の絵を描く「ペアド

ローイング」
②親子で粘土造形・焼き物づくり

申 HPから問合せ先へ
問 共立女子大学発達相談・支援センター ☎03-3237-6397



双子ちゃん・三つ子ちゃん 集まれ

時 9月2日(土) 10時～12時(受け付け9時45分～)

場 千代田保健所3階多目的ルーム(九段北1-2-14)

対 区内在住の未就学の多胎児を育児中の方、多胎児妊娠中の方とその家族

内 多胎児育児に関する講演会と座談会

申 8月25日(金)までに電話またはEメール(9面記入例参照/件名に「多胎児教室」と記入)で問合せ先へ

問 健康推進課保健相談係 ☎03-5211-8175

✉ hokensoudan@city.chiyoda.lg.jp

他 託児サービスあり(申込順/電話予約のみ)

親と子の絆プログラム ノーバディーズ・パーフェクト

時 9月5日～10月10日の毎週火曜(全6回) 10時～12時

場 いずみこどもプラザ(神田和泉町1ちよだパークサイドプラザ6階)

対 区内在住の令和元年9月6日～令和5年6月5日生まれの子どもがいる保護者

定 20名(申込順/初めての方、全回参加の方を優先)※参加者が6名未満の場合は中止

内 子どもと離れて、ママ同士で子育ての悩みや困りごとを話すことで、自分らしい子育てをみつける

申 8月29日(火)までに電話または直接問合せ先へ

問 いずみこどもプラザ ☎03-3865-1461

他 託児サービスあり(申込順/要予約)

ベビママの会 お母さんは赤ちゃんの安全基地

出産後、家にいることの多かったママ達集まれ!

時 9月12日(火)・19日(火)(全2回) 10時～12時

場 四番町児童館(四番町5-8)

対 区内在住の令和5年2月13日～8月12日生まれの子どもとその母親(講座開催1週間前に定員の余裕があれば1歳未満も参加可)

定 20組(申込順/初めての方、2回参加可能な方を優先)

内 Baby(赤ちゃん)とMama(お母さん)が参加できる初めての交流会。おしゃべりしながら子育てを楽しく学ぶ

申 9月5日(火)までに電話または直接問合せ先へ

問 四番町児童館 ☎03-3234-3084

ちよだキッズスポーツ塾

時 9月20日～11月8日の毎週水曜(全8回) 16時～17時

場 スポーツセンター(内神田2-1-8)

対 小学生

定 30名(抽選/区内在住者を優先)

内 跳び箱、鉄棒、マット運動を取り入れたスポーツ運動教室 費 4,000円

申 9月8日(金)(必着)までに往復ハガキ(1人1枚/9面記入例参照)で問合せ先へ

問 スポーツセンター ☎03-3256-8444 〒101-0047内神田2-1-8

四番町図書館 おはなし会

時 毎週土曜11時～(当日直接会場へ)

場 四番町図書館(三番町14-7)

対 乳幼児～

内 お子さんが本に親しめるよう20～30分程度の読み聞かせ

問 四番町図書館 ☎03-3239-6357

家庭教育学級

■フェーズフリー入門 ～いつもの暮らしがもしもの支えに～

時 9月29日(金) 19時～20時30分

対 区内在住・在勤・在学者または区内在学(園)の幼児・児童・生徒の保護者

定 20名(抽選)

内 日常の暮らしを豊かにするものが、非常時の命や生活を

支えるという新しい防災対策「フェーズフリー」の考え方を学ぶ

師 佐藤唯行氏(フェーズフリー協会代表理事/写真) 費 500円

締 9月5日(火) 21時

■共に育つ幸せ～子どもとのコミュニケーションを深めるヒント～

時 9月30日(土) 10時～11時30分

対 区内在住・在勤・在学者または区内在学(園)の幼児・児童・生徒の保護者

定 25名(抽選)

内 耳が聴こえない娘の子育てと早期支援に携わってきた講師からコミュニケーション方法を学ぶ

師 南村洋子氏(全国早期支援研究協議会会長/写真) 費 500円

締 9月10日(日) 21時

いずれも

場 九段生涯学習館(九段南1-5-10)

申 HP、電話またはファクス(9面記入例参照)で問合せ先へ

他 託児サービスあり(各講座当日時点で満6か月～未就学児/無料/各講座締切までに要予約)

問 九段生涯学習館 ☎03-3234-2841

FAX 03-3262-7460



子どもの定期予防接種

予防接種は進んでいますか?

定期予防接種は予防接種法で定められています。対象時期を過ぎると自費になります。また、規定の回数を接種しないと免疫がつかない場合があり、十分な免疫をつけるためにも、予診票の有効期限内に余裕をもって接種しましょう。接種状況が確認できない、予診票が手元にないという方はお問い合わせください。

■接種履歴の確認方法

母子健康手帳の予防接種履歴を確認

■予診票の送付

標準的な接種時期が近づいたら、区から個別に予診票を送付

区のHPに予防接種ごとの予診票の発送時期などを掲載

■予防接種の種類と接種対象時期

予防接種の種類	公費(無料)で接種できる年齢	回数
ヒブワクチン	生後2か月～5歳の誕生日の前日まで	4回※1
小児用肺炎球菌		
B型肝炎	1歳の誕生日の前日まで	3回
ロタウイルス	(1価) 出生6週～24週	2回
	(5価) 出生6週～32週	3回
四種混合	生後2か月～7歳6か月となる日の前日まで	4回
水ぼうそう	1歳～3歳の誕生日の前日まで	2回
MR(麻しん風しん)	1期 1歳～2歳の誕生日の前日まで	1回
	2期 小学校入学前の1年間(年長時)	1回
BCG(結核)	1歳の誕生日の前日まで	1回
日本脳炎	1期 生後6か月～7歳6か月となる日の前日まで	3回
	2期 9歳～13歳の誕生日の前日まで※2	1回
DT(二種混合)	11歳～13歳の誕生日の前日まで	1回
HPV	小学校6年生～高校1年生相当の女性※3	3回

※1 接種開始時期によって、接種回数が異なる

※2 平成19年4月1日までの生まれで20歳未満の方は特例対象者として接種可能

※3 平成9年4月2日から平成19年4月1日生まれの女性はキャッチアップ接種が可能
平成19年4月2日から平成20年4月1日生まれの女性は令和6年4月からキャッチアップ接種が可能

ウェブで簡単に スケジュール管理ができます

予防接種と育児応援ナビは、誕生日に合わせて予防接種スケジュールを自動作成し、接種予定日をメールで知らせてくれるウェブサイトサービスです。

区内の予防接種指定医療機関の検索や、子育てに役立つさまざまな情報も確認できます。定期予防接種を忘れずに受けるため、ぜひ活用してください。

■登録方法

HPから登録(登録料無料。通信料は利用者負担)

■登録方法

問 健康推進課保健予防係 ☎03-5211-8172

ここから登録



生活
ほっと
ライン

赤い羽根共同募金
地域配分申請を受け付けます

地域福祉を推進する事業に、赤い羽根共同募金の寄付金を配分します。(備品整備や災害対策・コロナ対策事業など)

時 8月16日(水)～

対 区内で福祉活動を行う施設・団体

申請額 1施設・団体10～30万円

申 11月30日(木) (必着)までに問合せ先へ

問 社会福祉協議会援護係(九段南1-6-10かがやきプラザ4階)

☎03-3265-1901

ふたばサービス支援会員募集

あなたの「できる」が誰かの笑顔に!

ひとり暮らしの高齢者や産前産後の母親の家事などを手伝える方を募集しています。説明会に参加後は支援会員として登録し、活動を始めることができます。支援会員には、活動報酬(1時間1,200円～1,400円)と交通費(往復で上限400円)が支払われます。

夏祭り&コンサート

ワテラスの夏祭り2023
- HOT! GOOD! FESTA -

時 8月24日(木)・25日(金) 17時～21時

場 ワテラス広場(神田淡路町2-101)、淡路公園(神田淡路町2-27)

内 縁日形式の夏祭り。ワテラスモールの店舗、福島県いわき市による屋台の出店ほか、特設ステージではウクレレやハワイアンミュージックなどの演目も楽しめる

問 ワテラス出店者会・内海

☎03-5259-0524



日本の文化を楽しむ夏祭り

時 9月3日(日) 10時30分～14時30分

場 アキバ分室 開放スペース みるおん(外神田1-1-13 6階)、万世橋出張所7・8階(外神田1-1-13)

定 50名(申込順)

内 リトミック、日本舞踊、琴の演奏会や昔遊びなど 費 無料

申 9月1日(金)までに電話、ファクスまたはEメール(9面記入例参照)で問合せ先へ

問 社会福祉協議会アキバ分室

☎03-6285-2860 FAX03-6285-2861

✉akiba@chiyoda-cosw.jp



時 8月31日(木) 13時30分～15時

場 かがやきプラザ4階(九段南1-6-10)

対 18歳以上の心身ともに健康な方

定 10名(申込順)

申 8月28日(月) 17時15分まで電話、ファクス、Eメール(9面記入例参照)または直接問合せ先へ

問 社会福祉協議会ふたばサービス

☎03-6265-6520 FAX03-3265-1902

✉futaba@chiyoda-cosw.jp



暮らしのほけん室 九段坂

時 8月26日(土) 10時～12時(当日直接会場へ／出入り自由)

場 九段坂病院医療連携室(九段南1-6-10かがやきプラザ1階)

定 15名程度(先着順)

内 看護師、保健師、助産師、薬剤師への相談会。処方された薬や介護や子育てのことなど自由に相談可。専門職によるミニ講座もあり

8月のミニ講座テーマ お薬の相談承ります!

問 九段坂病院地域医療連携部・落合

☎03-3262-9316

多世代交流ciao!

■はじめてのプロレス講座
プロレスラーに挑戦!

時 8月24日(木) 10時30分～12時

対 区内在住者 定 30名(申込順)

内 プロレスラーと一緒に体を動かしたりストレッチをしたりしながら交流する

■ひだまり俳句くらぶ～秋～

時 9月24日(日) 10時～12時

対 小学生以上の区内在住者

定 30名(申込順)

内 季語を探して俳句を詠み、俳句手帳の創作やグループ句会を通して交流を深める 費 100円

――― いずれも ―――

場 ひだまりホール(九段南1-6-10かがやきプラザ1階)

申 HPから問合せ先へ

問 かがやきプラザ多世代交流担当

☎03-6265-6563



「イサドラのクロス」公演への参加者を募集

時 9月2日(土)・3日(日) 13時～16時(いずれも同じ内容)

場 アート空間シジジ(三番町22-7 1階)

対 15歳以上の区内在住・在勤・在学者で、演劇、舞踊、音楽、歌、コーラスなどに興味のある方※経験不問

定 5名(申込順)

内 古代ギリシア舞台芸術の原点を探り、真の舞踊を楽しむ

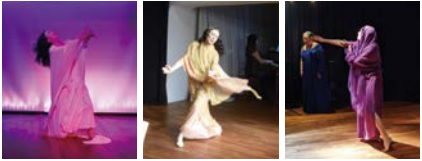
申 9月1日(金)までに電話(☎03-6256-8834)またはEメール(9面記入例参照)で問合せ先へ

問 アート空間シジジ

☎080-6596-5390

✉syzygytokyo@gmail.com

他 区文化事業助成対象事業



当事者のためのピアサポート交流会

時 9月9日(土) 14時～16時

場 障害者よろず相談MOFCA(一ツ橋1-1-1パレスサイドビル1階)

対 区内在住・在勤・在学でうつ病、うつ状態にある方 定 20名(申込順)

内 自助グループ団体ReOPA協力で、うつ当事者が症状のことや日常生活での悩みごとなどを話し合い、共有することで心の健康増進を図る

申 9月7日(木)までに電話、ファクスまたはEメール(9面記入例参照)で問合せ先へ

問 障害者よろず相談MOFCA

☎03-6269-9755 FAX03-6269-9754

✉mofca@mofmof.co.jp

第21回 ふれあい福祉まつり ボランティア募集

区内で活躍するボランティアグループやNPOが参加するイベントの当日ボランティアを募集します。

時 10月14日(土) 8時～17時(時間応相談) 場 区役所(九段南1-2-1)

定 100名※事前説明会にできるだけ参加

活動内容 準備、片づけ、ステージやブースの運営サポート、会場内の写真撮影や掃除など

■事前説明会

時 9月2日(土) 10時30分～12時

場 かがやきプラザ4階会議室(九段南1-6-10)

連携自治体静岡県西伊豆町 ツッテ西伊豆で漁師体験

連携自治体の静岡県西伊豆町では、遊漁船で釣った魚を、町内で使える電子地域通貨「サンセットコイン」と交換する「ツッテ西伊豆」という取り組みを行っています。道具はすべてレンタルできます。夏休みの自由研究として参加してみませんか。

時 通年開催(荒天時は中止)

場 西伊豆町の漁港に所属する遊漁船 ※予約時に集合場所を確認

対 小学4年生以上を推奨(小学生の場合は保護者同伴)

定 12名/1船(12歳未満は2人で1人)

費 9,000円

申 HPに記載されている提携船に直接申し込み(二次元コードから検索可)

問 西伊豆町役場産業建設課

☎0558-55-0212



ツッテ西伊豆HP



提携船HP

キャリア+な生き方講座

新しいあなたを見つけてみませんか

時 ①9月2日(土) 13時30分～15時30分 ②9月9日(土) 13時30分～16時

場 かがやきプラザ4階 研修室(九段南1-6-10)

対 区内在住・在学でセカンドライフに興味のある方

定 30名(申込順)

内 キャリアとは経歴、経験、発展などの時間的持続性・継続性を持った概念。健康チェックシートを使い自分の今の健康度を知り、地域の特性や活動を理解し、地域とつながるヒントを得る ※地域活動団体の紹介あり

師 ①藤原佳典氏(東京都健康長寿医療センター研究所副所長／写真上) ②相良友哉氏(東京都健康長寿医療センター研究所社会参加とヘルシーエイジング研究チーム／写真下)

申 8月31日(木)までに電話、ファクス、Eメール(9面記入例参照)または直接問合せ先へ

問 かがやきプラザ研修センター

☎03-6265-6560 FAX03-3265-1162

✉jinzai@chiyoda-cosw.jp



暑さ対策をしよう!健康づくり!

区民スポーツ大会
フィールドアスレチック

時9月3日(日)7時45分～17時ごろ(少
雨決行)
場ふなばしアンデルセン公園(千葉県
船橋市金堀町525)
対区内在住者(小学生以下は保護者の
同伴が必要/推奨年齢7歳以上)
定50名(申込順)
費大人2,000円、小・中学生1,000円、
未就学児500円(往復バス代、入園料、
傷害保険料を含む)
申8月18日(金)17時までに所定の申
込用紙(問合せ先、スポーツセンター
〈内神田2-1-8〉、出張所などで配布、
HPからダウンロードも可)をファクス
またはEメールで問合せ先へ
問生涯学習・スポーツ課スポーツ振
興係(区役所6階) ☎03-5211-3627



たのしくジャズダンス

時9月5日～10月31日の毎週火曜(9/19
を除く全8回)17時30分～18時30分
場スポーツセンター(内神田2-1-8)
対15歳以上の方(中学生を除く)
定20名(抽選/区内在住者を優先)
内ジャズダンスの基本を学び、楽し
く踊る
費区内在住者4,000円、その他の方
5,200円/すばすたちよだクラブ会員
の区内在住者2,800円、その他の方
3,200円
申8月25日(金)(必着)までに往復ハガ
キ(1人1枚/9面記入例参照)で問合せ
先へ
問スポーツセンター ☎03-3256-8444
〒101-0047内神田2-1-8

スポーツの秋!ランニング教室
初心者～中級者向け

時9月7日(木)9時～11時、21日(木)
19時～21時
場スポーツセンター(内神田2-1-8)
対16歳以上の方
定15名(抽選/区内在住者を優先)
費各回500円
申8月28日(月)(必着)までに往復ハガ
キ(1人1枚/9面記入例参照/希望の
回(両日も可)も記入)で問合せ先へ※
当選者のみ9月3日(日)に通知
問スポーツセンター ☎03-3256-8444
〒101-0047内神田2-1-8
他持ち物=ランニングができるシュエ
ズ・服装

全身を楽しく動かそう

■アクアビクス教室

時9月8日～10月27日の毎週金曜(全8
回)18時30分～19時30分
場神田さくら館温水プール(神田司町
2-16)
定30名(抽選/区内在住者を優先)
内関節への負担を和らげ、楽しく水
中運動を行う
費2,000円(傷害保険料を含む)
申8月25日(金)(必着)までに往復ハガ
キ(1人1枚/9面記入例参照/緊急連
絡先も記入)で問合せ先へ
他持ち物=水着・キャップ・ロッカー
代

■エアロビクスⅡ

時9月20日～11月8日の毎週水曜(全8
回)10時～11時15分
場スポーツセンター(内神田2-1-8)
定25名(抽選/区内在住者を優先)
費2,000円
申9月8日(金)(必着)までに往復ハガ
キ(1人1枚/9面記入例参照)で問合せ
先へ

いずれも

対区内在住・在勤で中学生を除く15
歳以上の方
問スポーツセンター ☎03-3256-8444

区民水泳競技大会

時9月24日(日)10時15分～(受け付け
9時15分～)
場スポーツセンタープール(内神田
2-1-8)
対18歳以上の方(高校生を除く)
費個人=1人1種目500円、リレー=1
チーム1種目1,000円(1人2種目まで
〈リレーを除く〉/70歳
以上は個人種目無料/
傷害保険料を含む)
申8月18日(金)(必着)
までに所定の申込書(スポーツセン
ターで配布/問合せ先のHPからダウ
ンロードも可)を郵送で問合せ先へ
問千代田区水泳連盟・安田
☎090-4067-5521



空手道初心者講習会

時9月27日～10月25日の毎週水曜(全
5回)18時30分～
場スポーツセンター柔道場(内神田
2-1-8) **対**小学生以上の方
定25名(申込順)
費3,000円(教材・保険
料を含む/小・中学生
2,500円)
申9月24日(日)(必着)までに往復ハガ
キまたはEメール(9面記入例参照/性
別、勤務先または学校名も記入)で問
合せ先へ
問千代田区空手道連盟・山本
☎080-3484-5558
✉Info@ciyodaku-karate.com
〒101-0047内神田2-1-8



千代田区オープン卓球大会

時9月30日(土)9時30分～(年齢別男
子・女子)、14時～(一般男子・女子)
場スポーツセンター(内神田2-1-8)
種目一般男子・女子、年齢別男子・
女子(1人1種目まで)
費1人1種目1,500円(高校生以下は
800円)
申9月1日(金)(必着)までに所定の申
込書(スポーツセンターで配布)を郵送
で問合せ先へ
問千代田区卓球連盟・小川
☎090-4931-7683

ヨガやダンスで健康づくり

■誰でもカンタン!やさしいヨガ

時毎月第1・第3・第5火曜18時30分
～19時30分※8月29日(火)から開始
場麹町集会室2階和室(麹町2-2-36)
内簡単ポーズや呼吸法、体ほぐしの
コツなど、毎日続けられるやさしいヨ
ガを楽しむ **締**8月25日(金)

■健康ベリーダンスで免疫力UP

時毎月第1・第3水曜18時30分～19時
30分※9月6日(水)から開始
場麹町区民館洋室AB(麹町2-8)
内楽しく踊って筋力や自己免疫力を
アップし、元気な体を手に入れる
締9月3日(日)

いずれも

対区内在住者 **定**15名程度(申込順)
申電話またはEメールで問合せ先へ
問健康づくり推進員・岡崎
☎090-7420-5251
✉g.nharumiya777@gmail.com

すばすたちよだクラブ
スタディ(文化学習)プログラム

Let's study「盆栽」

時9月14日(木)18時30分～20時30分
場スポーツセンター(内神田2-1-8)
定10名(申込順)
内秋から冬に楽しめる盆栽をつくる
費2,750円(材料費)
申9月12日(火)17時までに電話で問合せ先へ
問九段生涯学習館 ☎03-3234-2841
他非会員は、材料費以外に1,500円(参加費)が
必要。8月10日(木)10時から申し込みを受け
付け。「すばすたちよだクラブ」に入会希望の方は、スポーツセンター
(☎03-3256-8444)へ



男女共同参画センター
MIWの催し

1 関東大震災から100年
ジェンダー平等視点で考える昔と今の被災者支援

時9月9日(土)13時30分～15時 **場**401会議室(区役所4階)
定30名(申込順/区内在住・在勤・在学者を優先)
内関東大震災時の区内の映像や写真を見ながら、今の被災者支援の在り方
を考える。また、区内の大学が帰宅困難者支援施設になることから考案さ
れた施設運営ゲームの紹介を通して、ジェンダー平等視点の防災を考える
申HP、電話またはファクス(9面記入例参照)で問合せ先へ
他託児サービス・手話通訳・要約筆記あり(いずれも2週間前要予約)

2 LGBTQのためのほのぼのスポットRainbow

時9月14日(木)14時～16時 **場**MIW(区役所10階) **定**5名(申込順)
内テーマに沿っておしゃべりしながらひと時を過ごす
テーマ 自分らしく生きる～Transgender life(トランスジェンダーライフ)～
申HPから申し込み

いずれも

問男女共同参画センターMIW
☎03-5211-8845 **FAX**03-5211-8846
✉miw@city.chiyoda.tokyo.jp



本紙の情報は変更となる場合があります。最新の情報は区のHPでご確認ください。

初心者でも作れる淡水パールを使ったイヤリング・ピアスづくり

時9月3日(日) 13時30分～15時30分

場 障害者福祉センターえみふる (神田駿河台2-5) 定10名(抽選)

内丸カンやナインピンなどを使用し、イヤリングやピアスを作る

費1,000円

申8月24日(木) 17時まで

にHP、電話、ファクス(9面記入例参照)または直接問合せ先へ※当選者のみ8月25日(金) ごろ通知

問 障害者福祉センターえみふる

☎03-3291-0600 FAX03-3291-0608

他 金属アレルギーをお持ちの方は注意を



障害者サポーター
ハートフルー養成講座

ハートフルーとは、障害のある方の気持ちに寄り添ってサポートする心のバリアフリーを推進する方です。

車椅子の操作方法や声かけなどの実技や障害体験を通して理解を深め、サポート方法などを学びます。

時9月4日(月) 18時10分～20時30分

場 401・402会議室(区役所4階)

対 養成講座を受講したことがない方

定12名(申込順)

申8月21日(月) までにファクスまたはEメール(9面記入例参照)で問合せ先へ

問 障害者福祉課障害者福祉係

☎03-5211-4214 FAX03-3556-1223

✉shogaishafukushi@city.chiyoda.ig.jp

他(公財)日本ケアフィット共育機構サービス介助基礎研修準拠。修了者には、終了証書、シンボルマークキーホルダーなどを贈呈



精神保健講演会

女性の悩みと35年向き合ってきた心の専門家のこころが軽くなる話～恋愛・結婚・子育て・仕事・介護・終活～

時9月30日(土) 14時～15時30分(13時45分開場)

場 千代田保健所3階(九段北1-2-14)、Microsoft Teams(オンライン)

定会場20名、Microsoft Teams50名

内 ポストコロナ時代の女性の心の健康のことを公認心理師から学ぶ

申9月20日(水) までにEメール(9面記入例参照／区内在住・在勤・在学のいずれかも記入)で問合せ先へ※1週間

前に招待メールが届かない場合は問い合わせを

問 健康推進課保健相談係

☎03-5211-8175

✉hokensoudan@city.chiyoda.lg.jp

社会福祉士国家試験コツ講座

時9月7日(木) 18時30分～20時30分

場 かがやきプラザ4階研修室(九段南1-6-10) 定30名(申込順)

内 参考書の選び方や合格のための勉強法を学ぶ

費 区内在住・在勤・在学者500円、その他の方1,000円

申9月5日(火) までに電話、ファクス、Eメール(9面記入例参照)または直接問合せ先へ

問 かがやきプラザ研修センター

☎03-6265-6560 FAX03-3265-1162

✉jinzai@chiyoda-cosw.jp



区民自主企画運営講座

■はじめての楊名時 八段錦 太極拳
一心身の健康を保つために～

時9月20日・27日、10月11日・18日(全4回)いずれも水曜10時～12時

内 ゆったりと体を動かし、



心と体の平安を体験する。実技のほか、歴史、効能、科学的な考察も学ぶ

師 早川礼生氏(楊名時 八段錦 太極拳師範／写真) 費2,000円(全4回分)

■はじめてのハワイアンキルト
～とおきのポーチ作り～

時9月28日、10月12日・26日、11月2日(全4回)いずれも木曜10時～12時

内 伝統的なハワイアンキルトの基礎、モチーフにまつわる言い伝えを学びポーチを作る。モチーフはブルー(ホヌ)、ピンク(プルメリア)から選ぶ

費4,700円(全4回分／材料費を含む)



いずれも

場 九段生涯学習館(九段南1-5-10)

対 18歳以上の方 定20名(抽選)

申9月5日(火) 21時までにHP、電話またはファクス(9面記入例参照)で問合せ先へ

問 九段生涯学習館

☎03-3234-2841

FAX03-3262-7460

他 託児サービスあり(講座初回時点で満6か月～未就学児／1人1回1,000円／9月5日(火) 21時までに要申し込み)



第7回文化芸術鑑賞チケット販売

文化芸術に親しんでいただくため、区内各劇場で開催する公演チケットを、区内在住者に割引で販売します。

申8月25日(金) (必着) までにEメール(右の入力記入例(1)～(5)を全て入力)で申し込み(メールアドレスがない方はハガキ可) ※応募多数の場合は抽選

・当選者のみ9月上旬に当選を通知

・当選者は、当選通知と本人確認書類を持って、チケット交換期間内に九段生涯学習館(九段南1-5-10)で代金を支払い、チケットを受け取る

申し込みの注意事項

・おひとり1公演(公演番号1つ)のみ2枚までの申し込み

・2公演以上の申し込みをされると、すべての申し込みが無効

・申し込み後の内容変更不可

・枚数の記入がない場合は1枚

・座席の選択不可(全席指定席)

当選後の注意事項

・当選後の辞退不可

・当選通知は本人のみ有効。譲渡は不可

・チケット受け取り後の返金不可(公演内容が変更の場合も不可)

・チケットの再発行不可

問 文化振興課文化芸術鑑賞チケット販売担当☎03-5211-3628

〒102-8688九段南1-2-1

✉bunkashinkou@city.chiyoda.lg.jp

入力例

文化芸術鑑賞チケット
販売に応募します

(1)公演番号 1

(2)枚数 2枚

(3)住所 〒123-4567
〇〇町1-2-3

(4)氏名 千代田太郎
ふりがな(ちよだ たろう)

(5)電話 03-1234-5678

第7回文化芸術鑑賞チケット販売

公演番号	日時	開演時間	劇場名・席種・販売枚数・料金	公演名・出演者
1	10月4日(水)	18時	東京宝塚劇場 S席各日20枚 4,800円(定価9,500円)	花組公演 出演 柚香 光、星風 まどかほか オペレッタ・ジャパネスク『鴛鴦歌合戦』 ～原作 映画「鴛鴦歌合戦」©日活株式会社 監督 マキノ正博 脚本 江戸川浩二～ ネオ・ロマンチック・レビュー『GRAND MIRAGE!!』
2	10月6日(金)	11時		
3	10月10日(火)	19時	紀尾井ホール S席30枚 3,800円(定価8,500円)	リチャード・トネッティ&オーストラリア室内管弦楽団 出演 リチャード・トネッティ(リードヴァイオリン)、 オーストラリア室内管弦楽団(オーケストラ)
4	10月14日(土)	12時	国立劇場 大劇場 二等席各日20枚 4,000円(定価10,000円)	初代国立劇場さよなら特別公演 10月歌舞伎公演 演目 『通し狂言 妹背山婦女庭訓』(第二部) 出演 尾上菊五郎、中村時蔵、尾上菊之助、中村芝翫、中村歌六 ほか
5	10月15日(日)			
6	11月4日(土)	13時	シアタークリエ 全席指定各日10枚 5,500円(定価11,000円)	ビロクシー・ブルース 出演 濱田龍臣、宮崎秋人、松田凌、鳥越裕貴、木戸邑弥、大山真志、 岡本夏美／小島聖／新納慎也
7	11月5日(日)			
8	11月11日(土)	14時	日生劇場 S席各日20枚 6,000円(定価12,000円)	NISSAY OPERA 2023『マクベス』 指揮 沼尻 竜典 演出 栗國 淳(日生劇場芸術参与) 管弦楽 読売日本交響楽団 合唱 C.ヴィレッジシンガーズ
9	11月12日(日)			

時=日時 場=会場 対=対象 定=定員 内=内容 師=講師 費=費用・料金(記載のない場合は無料) 縮=縮切り 申=申込方法 問=問合せ 他=その他 HP=ホームページ

電気火災を防ごう

毎年8月は電気使用安全月間です。電気に関わる火災は、東京消防庁管内で毎年1,000件以上発生しており、近年増加しています。中でもコンセントに差し込んだプラグにほこりなどがたまり、湿気を帯びて微小なスパークを繰り返して出火する「トラッキング現象」が危険です。隠れた部分で発生することから、発見が遅れて思わぬ被害につながる可能性があります。

火災を防ぐため、使用時以外はコンセントからプラグを抜きましょう。また、長時間差し込んだままのプラグは、定期的に点検し、乾いた布などで拭き、発熱などの異常がある場合は交換しましょう。

📍丸の内消防署 ☎03-3215-0119、
麴町消防署 ☎03-3264-0119、
神田消防署 ☎03-3257-0119



消費者だより

扇風機やエアコンの発火事故に注意しましょう！



扇風機とエアコンは、暑い夏を乗り切るための必需品ですが、使い方の誤りやメンテナンス不足による発煙や発火事故が発生しています。日頃から製品に異常がないかチェックし、安全に使用して熱中症を予防しましょう。

■事故事例

扇風機

- ・40年近く前に製造された扇風機を使用中、異臭がし、煙が出た
- ・10年以上前に購入した製品を使用しているとモーター部分から発火した

エアコン

- ・延長コードで使用中に、差込部分から発火してカーテンが燃えた
- ・30年以上前に購入したエアコンを使用中に、送風口から黒煙が出て、その後下部から発火した

■気をつけるポイント

- ・長期使用により内部配線が折り曲げられて断線したり、内部の電気部品の劣化が原因で発火することがあります。スイッチを入れても羽が回らない、回転が不規則、異常な音・においがする、モーター部が異常に熱いなどの場合は注意が必要です
- ・エアコンは消費電力が大きいので、延長コードにつなぐと定格消費電力を超え、発熱・発火の可能性があります。プラグは、専用のコンセントに直接つなぎましょう。また、室外機にほこりや小動物が侵入することで、ショートして発火することがあります。室外機の周りは、物を置かずきれいにしておきましょう
- ・冷房器具や家電製品にも寿命があります。10年以上使用している製品は点検し、不具合があったら、すぐに使用を中止して、販売店やメーカーに相談しましょう

困ったことがあれば、消費生活センターへ相談してください。

📍消費生活センター ☎03-5211-4314



美術館・博物館などのお知らせ

催し物の詳しい内容や会期中の定期休館日以外の休館日は、各館へお問い合わせください。

- ※1 祝日は開館し、翌日を休館します ※2 祝日は開館し、翌日も開館します
- ※3 開館日あり。詳しくは展覧会サイトを確認ください
- ※4 高校生以下の方、障がい者とその介助者(1名)、着物・浴衣など和装で来館された方は無料

館名	催し物	会期	定期休館日	一般料金	問合せ
相田みつを美術館	第81回企画展 「逢～出逢い いつどこで～」	～9/24(日)	月 ^{※3}	1,000円	☎03-6212-3200
イタリア文化会館	「イタリア玩具の世界」展	～8/23(水)	月	無料	☎03-3264-6011
出光美術館	日本の美・鑑賞入門 しりとり日本美術	8/5(土)～9/3(日)	月 ^{※1}	1,200円	☎050-5541-8600
科学技術館	夏休み特別展「スポーツを科学する」	～8/27(日)	－	950円 (常設展示とも)	☎03-3212-8544
神田明神資料館	画業35周年 龍画家 絵獅匡 龍画展	～8/27(日)	木 ^{※2}	500円、高校生・ 大学生300円 (中学生以下無料)	☎03-3254-0753
国立演芸場演芸資料展示室	国立劇場所蔵芸能資料展	8/26(土)～10/22(日)	－	無料	☎03-3265-7061
国立劇場伝統芸能情報館	国立劇場所蔵芸能資料展	8/26(土)～10/26(木)	－	無料	☎03-3265-7061
国立公文書館	特別展「大正時代－公文書でたどる100年前の日本－」	～9/18(月・祝)	－	無料	☎03-3214-0621
JCIIフォトサロン	ステレオ写真に浮かび上がる幕末・明治の日本 Part2 G.A.B. & 横山松三郎 & Others	～9/3(日)	月 ^{※2}	無料	☎03-3261-0300
衆議院憲政記念館	令和5年夏休み企画「憲政検定」	～8/30(水)	毎月の末日	無料	☎03-3581-1651
昭和館	特別企画展「歴史探偵 半藤一利展」	～9/3(日)	月 ^{※1}	無料 (常設展示室のみ有料)	☎03-3222-2577
静嘉堂文庫美術館 (静嘉堂@丸の内)	あの世の探検 －地獄の十王勢ぞろい－	8/11(金・祝)～ 9/24(日)	月 ^{※1}	1,500円	☎050-5541-8600
千秋文庫	館蔵 古地図展(後期)	～9/9(土)	日・月・祝	450円	☎03-3261-0075
東京国立近代美術館	ガウディとサグラダ・ファミリア展	～9/10(日)	月	2,200円、大学生1,200 円、高校生700円 (中学生以下無料)	☎050-5541-8600
東京ステーションギャラリー	甲斐莊楠音の全貌 絵画、演劇、映画を越境する個性	～8/27(日)	月 ^{※3}	1,400円	☎03-3212-2485
二松学舎 大学資料展示室	企画展「和本へのいざない」展	～9/16(土)	日・祝	無料	☎03-3263-6364
日本カメラ博物館	カメラあるある 12のはてな	～10/15(日)	月 ^{※1}	300円	☎03-3263-7110
半蔵門ミュージアム	堅山南風《大震災実写図巻》と近代の画家 大観・玉堂・青邨・蓬春	～11/5(日)	月・火	無料	☎03-3263-1752
HOSEIミュージアム	都市と大学－法政大学から東京を視る－	～8/25(金)	土・日・ 月・祝 ^{※3}	無料	☎03-3264-6501
明治大学博物館	メディアにのった資料たち －知っている資料を見つけよう！－	8/28(月)～10/14(土)	日・祝、土 ^{※3}	無料	☎03-3296-4448
靖国神社遊就館	特別展「海鳴りのかなた～波間より現れる戦中の記憶～」 (後期展示)	～12/3(日)	－	300円 (中学生以下無料)	☎03-3261-8326
領土・主権展示館	企画展『日本の島と海と空を守る仕事』	～9/24(日)	月 ^{※1}	無料	☎03-6257-3715

⚠️特殊詐欺注意⚠️◆ATMで還付金は受け取れません！◆区役所職員がキャッシュカードを預かることはありません！

都営住宅の入居者募集

募集する住宅 家族向け、単身者向け、車いす使用者(単身・世帯)向け、シルバーピア(★)の単身、二世帯向け(居室内で病死などがあった住宅を含む)
★手すりや緊急通報の装置など、高齢者に配慮した設備のある高齢者集合住宅

募集案内の配布期間 ～8月9日(水)

募集案内の配布場所 情報コーナー(区役所2階)、住宅課(区役所5階)、出張所

申 8月16日(水)(必着)までに所定の申込書・封筒(募集案内に添付)を郵送で問合せ先へ、オンライン申し込み可

問 東京都住宅供給公社都営住宅募集センター ☎0570-010-810(平日のみ／～8月16日(水))、☎03-3498-8894(平日のみ／8月17日(木)～)

個人事業税第1期分納付期限は8月31日(木)

非対面式のキャッシュレス納税(口座振替、スマートフォン決済アプリによる納付、クレジットカード納付など)の活用をお願いします。

個人事業者が特定の省エネルギー設備などを取得した場合に、個人事業税を減免する、省エネ促進税制に係る減免の申請も受け付けています。

問 千代田都税事務所 ☎03-3252-7141

「わたしと年金」エッセイ募集

対 中学生以上の方

テーマ 公的年金の大切さ、社会保障としての公的年金の意義など

※優秀作品には表彰状と記念品を贈呈

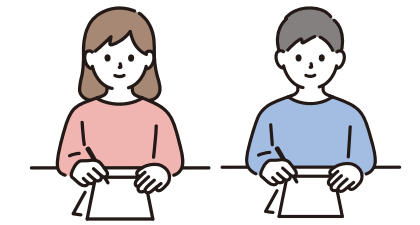
形式 日本語で1,000～2,000字以内(400字詰め原稿用紙3～5枚、Word

文書形式の場合はA4判横書き(40字×35行)1～2枚)※本人が創作した未発表の作品に限る

申 9月8日(金)(消印有効)までに郵送(9面記入例参照)で問合せ先へ

問 日本年金機構相談・サービス推進部情報提供グループ「わたしと年金」担当 ☎03-5344-1100

〒168-8505杉並区高井戸西3-5-24



ちよだ女性団体等連絡会宿泊研修

時 9月9日(土)・10日(日)

宿泊 メレーズ軽井沢(長野県北佐久郡軽井沢町)

定 30名(申込順／親子で参加可)

内 「在宅介護における男女共同参画」をテーマにした講演と懇談、戦没画学生作品を展示する無言館の見学

費 大人9,500円、子ども4,500円

申 8月19日(土)までに電話で問合せ先①へ

問 ①申し込み、旅行企画などに関すること＝T-LiFEパートナーズ(株)・片田 ☎03-6374-4374 ②研修内容に関すること＝ちよだ女性団体等連絡会・五味 ☎090-4608-0762

中小企業退職金共済制度

中小企業退職金共済制度(略称：中退共)は中小企業のための国の退職金制度です。掛金助成や税法上の優遇が受けられ、外部積立型のため管理も簡単です。

問 (独)勤労者退職金共済機構中小企業退職金共済事業本部 ☎03-6907-1234

千代田区ポータルサイト

夏休み・運用開始イベントに50組の皆さんをご招待!



クイズや体操を通じて歯の健康の大切さを学べる、子ども向け歯の健康イベントを行います。ご来場の方には歯の健康グッズのほか姉妹都市やカレグランプリにちなんだプレゼントもあります。

区ポータルサイトから簡単に申し込みます。この機会にぜひ登録してください。

時 8月26日(土)10時～11時(9時30分開場)

場 区民ホール(区役所1階)

対 区内在住のおおむね3～5歳の子どもとその家族 **定** 最大50組(抽選)

申 8月16日(水)までに区ポータルサイト(要アカウント登録)から問合せ先へ※8月18日(金)までにポータルサイトで当落を連絡

問 デジタル政策課デジタル政策係 ☎03-5211-4298



ポータルサイト

登録は簡単
4STEP!



STEP1

ポータルサイト二次元コードからトップページにアクセス



STEP2

トップページのログインをタップしてログイン画面へ。新規アカウント登録をタップ。アカウント登録ページにアクセス



STEP3

アカウント登録ページで必要事項を入力。確認メールを送信



STEP4

送られてくる確認メールのURLをタップ。パスワードを設定して登録完了!



忙しい皆さんにポータルサイトはこんなに簡単・こんなに便利!



便利機能

- ☐ お知らせ 興味のある分野や子どもの月齢に応じた情報を区からお届け
- ☒ やることリスト やらうと思っている申請などを登録しておくと、時期が来るとお知らせが来ます
- ☐ お気に入り 気になった手続きを忘れないようにピン留めして一覧に

※8月26日(土)からは子ども関連の約40の手続きが可能に。今後手続きを拡大するとともにオンライン決済や相談など他の機能も順次追加を検討しています



100年前の大地震で、壊滅的な被害が起きたことは正直想像が付きません。東日本大震災の復興支援で岩手県大槌町に派遣されたときも、震災から8年が経っていたため、街並みからは震災の爪痕よりも「震災からの復興」を感じました。どんな大きな自然災害が起きようと、人々が力を合わせ、前に進んできた結果だと思います。防災週間には、今一度災害に備えることを意識しようと思いました。(市川)



千代田の夏景色

～東京大回廊写真コンテスト入選作品から～

「東京大回廊写真コンテスト」は写真を通じて区の魅力を国内外に発信しようと毎年、行われています。四季折々の風景、まちの伝統行事、観光スポットなど、さまざまな作品が応募されています。まちの魅力を見つけに行きませんか。

応募方法 8月31日(木)までにHPから申し込み
問合せ (一社) 千代田区観光協会
☎03-3556-0391



①第4回グランプリ・千代田区観光協会会長賞「男たちの背」齋藤力さん ②第5回三菱重工冷熱賞「水のカーテン」細田邦昭さん ③第3回帝国ホテル賞「日比谷で打ち水」小池基夫さん ④第5回佳作「みたま祭り」笹井栄治さん ⑤第6回住友生命賞「真夏の活力」齊藤亮二さん ⑥第5回グランプリ・千代田区観光協会会長賞「Marunouchi Summer Installation ~Power to Japan~」丹藤智暁さん ⑦第7回グランプリ・千代田区観光協会会長賞「灯ろう流し」菊池邦子さん ⑧第4回東京ステーションホテル賞「打ち水に映える駅舎」細田邦昭さん ⑨第2回魅力発見発掘賞「今年も一緒に」中野宏紀さん ⑩第7回ノーガホテル秋葉原東京賞「想いを踊りに乗せて」吉田優太さん